

みずほCustomer Desk Report 2023/03/27号 (As of 2023/03/24)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	130.69
TKY 9:00AM	130.89	1.0835	141.68	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	130.93	1.0839	141.79	1.2281	0.6680
SYD-NY Low	129.65	1.0714	139.07	1.2289	0.6694
NY 5:00 PM	130.74	1.0762	140.71	1.2192	0.6625
	終値	(前日比)	終値	(前日比)	
NY DOW	32,237.53	▲132.28	日本2年債	▲0.0700%	▲0.0100%
NASDAQ	11,823.96	▲36.56	日本10年債	0.2800%	▲0.0100%
S&P	3,970.99	▲22.27	米国2年債	3.7646%	▲0.0579%
日経平均	27,385.25	▲34.36	米国5年債	3.4050%	▲0.0249%
TOPIX	1,955.32	▲2.00	米国10年債	3.3706%	▲0.0410%
ソコ日経先物	27,180.00	▲85.00	独10年債	2.1185%	▲0.0690%
ロンドンFT	7,405.45	▲94.15	英10年債	3.2780%	▲0.0740%
DAX	14,957.23	▲253.16	豪10年債	3.2490%	▲0.0520%
ハンセン指数	19,915.68	▲133.96	USDJPY 1M Vol	12.38%	0.40%
上海総合	3,265.65	▲21.00	USDJPY 3M Vol	13.03%	0.10%
NY金	1,983.80	▲12.10	USDJPY 6M Vol	12.17%	0.22%
WTI	69.26	▲0.70	USDJPY 1M 25RR	▲1.83%	Yen Call Over
CRB指数	258.49	0.71	EURJPY 3M Vol	13.37%	0.55%
ドルインデックス	103.12	0.58	EURJPY 6M Vol	12.51%	0.47%

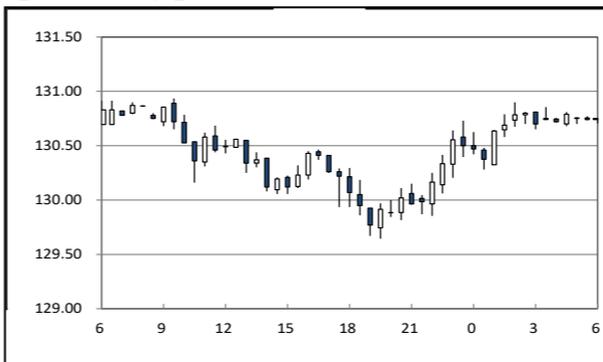
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月24日	16:00	英 小売売上高(除自動車燃料、前月比/前年比)	2月 1.5%/-3.3%	0.2%/-4.8%
	17:30	独 製造業PMI・速報	3月 44.4	47.0
	17:30	独 サービス業PMI・速報	3月 53.9	51.0
	17:30	独 コンポジットPMI・速報	3月 52.6	51.0
	18:00	欧 製造業PMI・速報	3月 47.1	49.0
	18:00	欧 コンポジットPMI・速報	3月 54.1	52.0
	18:00	欧 サービス業PMI・速報	3月 55.6	52.5
	18:30	英 製造業PMI・速報	3月 48.0	49.7
	18:30	英 サービス業PMI・速報	3月 52.8	53.0
	18:30	英 コンポジットPMI・速報	3月 52.2	52.7
	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	2月 -1.0%	0.2%
	21:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	2月 0.0%	0.2%
	22:45	米 製造業PMI・速報	3月 49.3	47.0
	22:45	米 サービス業PMI・速報	3月 53.8	50.3
	22:45	米 コンポジットPMI・速報	3月 53.3	49.5

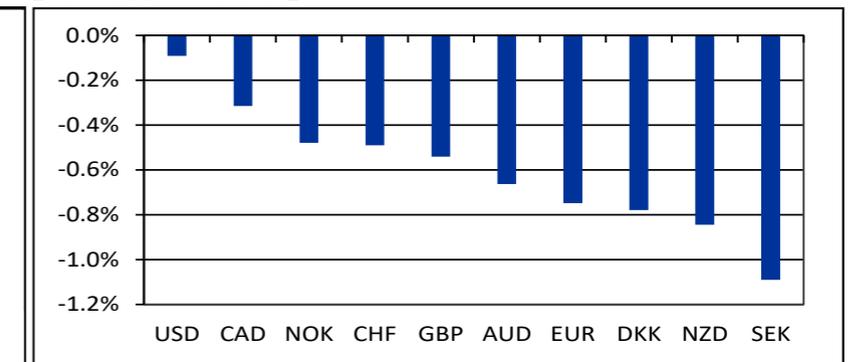
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月27日	14:00	日 景気一致指数・確報	1月 -	96.1
	17:00	独 IFO(企業景況感/現況/期待)	3月 91.0/94.1/88.3	91.1/93.9/88.5

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	130.00-131.50	1.0720-1.0850	140.00-142.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円相場は終始、上値の重い展開。東京時間からじり下がりが続いていたが、ロンドン時間にドイツ銀行がTier2劣後債の早期償還を発表し、株価が急落、ユーロ売りで反応し、リスクオフからの円高が進行し、一時129.65まで下落した。その後、米国時間に下げ止まると、米3月PMIが市場予想を上回ったことで反転ドル買いとなり、130.70台まで戻し、そのままクローズした。本日のドル円相場は引き続き下落リスクに警戒。米銀の破綻に起因する市場の不安心理は収まっておらず、リスク回避傾向から円が買われやすい地合いは続く予想。断続的にヘッドラインが出てくる中ではドルの反発を期待しにくい状況がしばらくは続きそう。

東京	東京時間のドル円は130.89レベルでオープン。米金利低下・日本株下落に追随する形で仲値にかけて130.20近辺まで下落。その後は、実質五・十日に該当するため一定のドル需要も見られ、130.70近辺まで上昇。午後は、足元の金融機関の信用不安が残存しているためか、再び米金利に金利低下圧力がかかり130円近辺まで下落。引けにかけては小幅に戻し130.23レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、130.23レベルでオープン。リスクオフによる債券や円の買いを背景に130円を境にもみ合い、結局130.02レベルでNYに渡った。欧州株は金融セクターの不安再燃で独大手銀行株は大幅安となり、各指数も全面安で推移。ユーロドルは、1.0829レベルでオープン。ユーロ圏3月PMIがいずれもサービスを中心に予想を上回ったことから一時的にユーロに買い圧力が加わるも、すぐに売り優勢に転じ1.0714まで低下。結局、1.0737レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は130円台後半でスタート。アジア時間では米金利低下に圧迫されじり安で推移。欧州時間に入ると独大手銀行の経営不安のヘッドラインが伝わり、金融不安の再燃が懸念され、リスク回避の円買いが強まりドル円は130円台を割り込み129.65まで下落、その後小幅反発し130.02レベルでNYオープン。朝方に発表された米2月耐久財受注(速報値)は予想を大きく下回ったものの、米2月製造業受注(速報値)は予想を上回り、並びに米FRB高官がピーク金利見通しを引き上げた事を示唆する発言にも後押しされ市場はドル買いで反応。続いて発表された米3月製造業、サービス業、コンポジットPMI(速報値)が全て予想を上回りドル買いが加速し130.79まで上昇。午後はクロス円の上昇を受けてドル円も底堅く推移し、その後130.90まで上昇し日中高値を更新するも131円台手前で伸び悩み小幅反落、その後は小動きとなり、130.74レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.08台前半でスタート。アジア時間では横ばいでの推移が続いたが、欧州時間に入ると先述の独大手銀行の経営不安懸念と伝わり欧州株式市場の銀行株が急落し、その影響を受けリスクオフのユーロ売り、ドル買いが先行し、ユーロドルは徐々に下落。その後発表されたユーロ圏、独、仏3月製造業PMI(速報値)が予想を下回りユーロ売りが更に強まり1.0737レベルでNYオープン。オープン直後は1.0724まで下落し、日中安値を更新するがその後、独金利の上昇に伴いユーロが買われ小幅反発し1.0764まで戻した。その後は狭いレンジでの推移が続き、午後目立った動きはなく、週末を控え動意乏しくなり1.0762レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 甲斐・木村